

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）



げんきぼ通信

2023年5月23日（火）

文責：西野 唯

早いもので、新学期が始まって2ヶ月が経とうとしています。4月の頃は、何をするにも「先生、どうすればいいですか？」と聞きに来ていた1年生。学童での生活にも慣れてきたようで、今では自信を持って「〇〇借ります！」「〇〇します！」と言っています。「学校疲れた…」ではなく、「今日も学校楽しかった！」

と言う姿に、1年生の初々しさを感じ、心がほっこりとしみます。学童での遊びも全力で楽しみ、毎日汗だくです。お迎えが来ると「まだ遊びたかった」と言うことも。楽しんでくれているようで、嬉しいです。

2年生以上の子たちは、やはり1年生と比べると体も心もお兄さんお姉さんへと成長したな、と感じます。困っている1年生に「これはこうやってやるんだよ」と教えてあげる2年生。昨年度までは自分が教わる立場だった子が、今ではアドバイスをしてるなんて…！と感動しました。お手伝いもたくさんしてくれるので、とても頼りになります。また、学年が上がったことで宿題の量も増え、内容も難しくなっていますが、頭を抱えながらも一生懸命宿題に取り組む姿が見られます。

今年度も、西野唯、川越正子、桐木梓の3人が学童保育を担当します。気になることやお悩み等、気軽に話していただけたらと思います。挨拶が遅くなってしまい申し訳ありません。どうぞよろしくお願い致します。



中岳ハイキング遠足！

20日(土)はハイキング遠足でした。今回挑戦したのは中岳。最初の坂道がきつく、石畳でかなり滑りやすくて大変でしたが、あとはサクサクと足取り軽く、余裕な表情の学童さん♪「全然疲れてない！」「まだまだ歩けそう」と言っていました。すれ違う他の登山客に挨拶をし、「さすが、若いから歩くの速いね～」と言われると、「褒められちゃった。嬉しい」と喜んでいました。

ミヤマキリシマもちょうど見頃できれいに咲いていましたが、お花よりも火山噴出物の茶色い石や、池にいる生き物への興味のほうが強い学童さんでした（笑）ハイキング開始から1時間で下山し、昼食のあとはビジターセンターの見学をしました。霧島連山についての映像を真剣に見たり、はく製を見て「これって本物？」とびっくりしていました。

最近では園ではヤケド虫が発生して思うように園庭で遊べない日が続いていたので、久しぶりの野外活動でリフレッシュできたのではないかと思います。

前日も遠足だったり、翌日に運動会を控えていたり、お忙しい中お弁当の準備をしてくださり本当にありがとうございました。



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵

解決責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友理子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-5473-5866)